

# 静岡・街なかのセミ ぬけがら調べ2024 結果一覧

## ※過去の調査結果付き

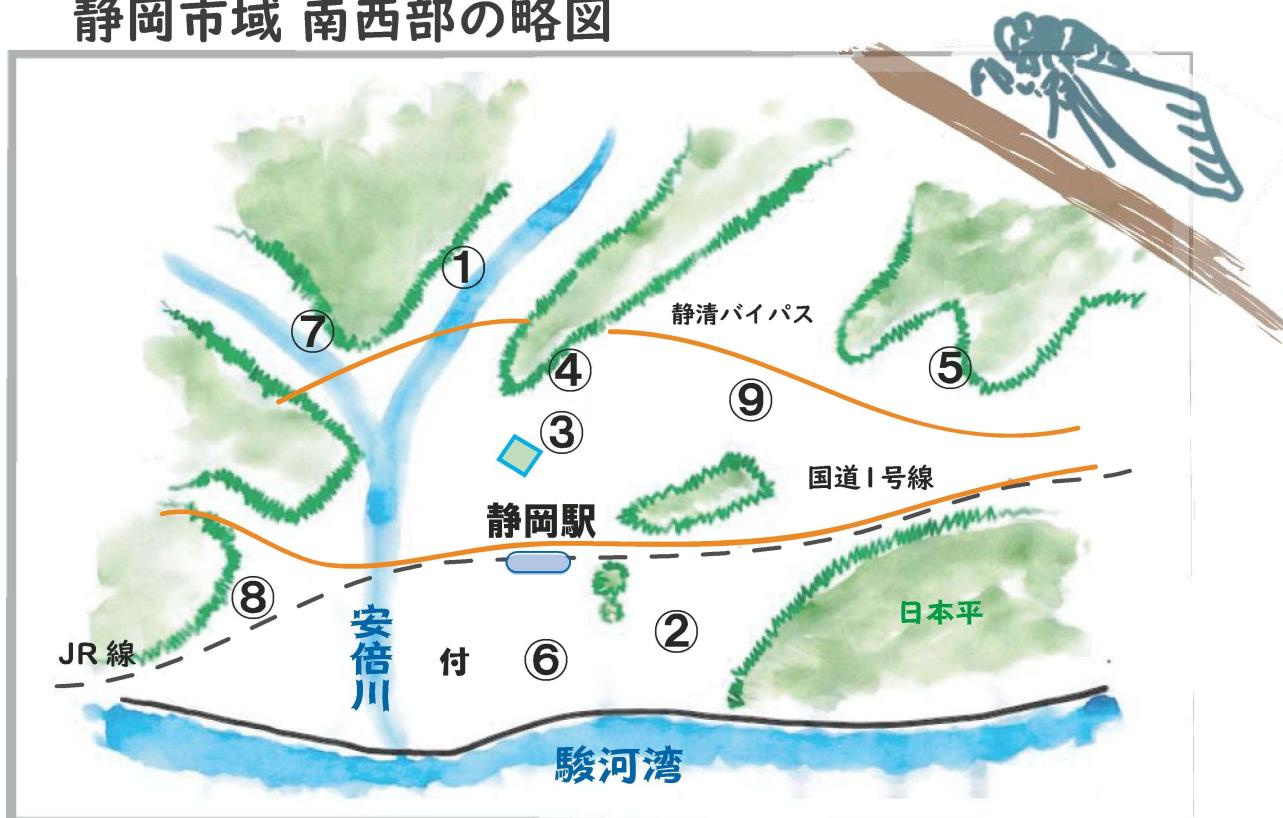
暑い夏の盛り、私たちに最も身近な生きもののひとつが「セミ」です。セミには多くの種類がありますが、どんな場所にどのセミが主に育っているかは「ぬけがら」で簡単に調べることができます。場所ごとに、見つかるぬけがらを集めて、種類を見分けてみましょう。セミは幼虫時代をずっと地中で過ごし、生まれ育った場所で羽化するため、ぬけがらを残したセミは間違いなく「そこで生息していた」と考えることができます。また、ぬけがらは、どれだけ集めてもセミたちに迷惑がかかりません。種類の割合から、セミの分布のようすや環境のことを考えてみましょう。

2024年の夏、静岡の市街地で市民の皆さんと一緒に取り組んだ「ぬけがら調べ」の結果をまとめました。それぞれの結果は「おおまかな傾向」ととらえるべきですが、毎年の結果から、これまでにわかつてきたことは

- ・静岡の街なかでは、アブラゼミとクマゼミが最も多く分布している
- ・学校庭のように地面が乾きがちな所では、クマゼミが多くなる傾向がある  
反対に、神社の境内や林のように日陰の多い所ではアブラゼミが多くなる
- ・ニイニイゼミも、大木の多い公園などには比較的数多くすんでいる …などです。

公園が改修されたり、樹木の数が大きく減ったりした調査地では、それを境にして採集できるぬけがらの数が大きく減ったり、種類の傾向が変わったりする結果が出ています。私たち人間の活動が、環境や生き物たちに与える影響についても考えてみましょう。

### 2024年・ぬけがらを調査した場所と 静岡市域 南西部の略図



### ①アカデ美和

※安倍口団地中央公園  
葵区 安倍口団地

(8/6実施 /採集31個)

クマゼミ 100%

31個

2023年 ⇒ アブラ3.4%、クマ96.6% (8/4…29個)  
2022年 ⇒ クマ98.1%、ニイイ1.9% (8/5…53個)  
2021年 ⇒ アブラ18.9%、クマ81.1% (8/5…37個)  
2020年 ⇒ アブラ7.1%、クマ92.9% (8/5…84個)  
2019年 ⇒ アブラ13.8%、クマ86.2% (8/8…109個)  
2018年 ⇒ アブラ17.8%、クマ79.5%、ニイイ 2.7% (8/9…73個)  
2017年 ⇒ アブラ11.0%、クマ89.0% (8/3…155個)  
2016年 ⇒ アブラ32.7%、クマ66.8%、ニイイ 0.5% (8/4…214個)  
2015年 ⇒ ア布拉33.1%、クマ66.9% (8/6…357個)  
2014年 ⇒ ア布拉42.2%、クマ57.8% (8/7…251個)  
2013年 ⇒ ア布拉42.2%、クマ57.8% (8/8…339個)  
2012年 ⇒ ア布拉44.7%、クマ54.7% (8/9…307個)/ツツウ、ニイイ各1個

### ②小鹿児童遊園

駿河区 小鹿二丁目  
(8/5実施 /採集799個)

↓ アブラゼミ 8.4% 67個

732個

クマゼミ 91.6%

2023年 ⇒ アブラ9.7%、クマ90.3% (8/7…309個)  
2022年 ⇒ アブラ9.6%、クマ90.4% (8/1…478個)  
2021年 ⇒ アブラ7.1%、クマ92.9% (8/2…803個)  
2020年 ⇒ ア布拉13.4%、クマ86.3%、ニイイ0.3% (8/4…313個)  
2019年 ⇒ ア布拉18.8%、クマ79.9%、ニイイ 1.3% (8/6…548個)  
2018年 ⇒ ア布拉11.9%、クマ87.6%、ニイイ 0.5% (8/3…429個)  
2017年 ⇒ ア布拉15.3%、クマ84.7% (8/7…294個)  
2016年 ⇒ ア布拉 22.9%、クマ 76.5%、ニイイ 0.6% (8/8…620個)  
2015年 ⇒ ア布拉 18.1%、クマ 81.9% (8/3…712個)  
2014年 ⇒ ア布拉 16.5%、クマ 82.5%、ニイイ 1.0% (8/4…514個)  
2013年 ⇒ ア布拉29.7%、クマ70.1%、ニイイ 0.2% (8/5…505個)  
2012年 ⇒ ア布拉21.6%、クマ78.1%、ニイイ 0.3% (8/8…958個)  
2011年 ⇒ ア布拉26.1%、クマ73.4%、ニイイ 0.5% (8/4…807個)  
2010年 ⇒ ア布拉25%、クマ74%、ニイイ 1% (8/19…292個)  
2009年 ⇒ ア布拉32%、クマ67%、ニイイ 1% (8/21…378個)  
2008年 ⇒ ア布拉19%、クマ81% (8/21…378個)/ツツウ少々  
2007年 ⇒ ア布拉27%、クマ72%、ニイイ 1% (8/23…381個)  
2006年 ⇒ ア布拉22%、クマ78% (8/23…92個)

### ③熊野神社

葵区 安東一丁目  
(8/5実施 /採集382個)

210個

169個

アブラゼミ 55.0%

クマゼミ 44.2%

↓ニイニイゼミ 0.5% 2個

ミンミンゼミ 0.3% 1個

2023年 ⇒ アブラ59.6%、クマ39.9%、ニイイ0.5% (8/7…188個)  
2022年 ⇒ アブラ34.7%、クマ63.9%、ニイイ1.4% (8/1…144個)  
2021年 ⇒ アブラ43.8%、クマ55.8%、ニイイ0.4% (8/2…233個)  
2020年 ⇒ アブラ34.9%、クマ64.3%、ニイイ0.8% (8/3…129個)  
2019年 ⇒ アブラ80.6%、クマ19.4% (8/9…521個)  
2018年 ⇒ アブラ76.7%、クマ23.3% (8/6…322個)  
2017年 ⇒ ア布拉30.4%、クマ69.6% (8/2…283個)  
2010年 ⇒ アブラ74.5%、クマ25.5% (8/24…495個)

### ④城北公園

葵区 大岩本町  
(7/30実施 /採集831個)

※図書館側のエリアで実施

416個

349個

↓ツツツクボウシ 0.2%

アブラゼミ 50.1%

クマゼミ 42.0%

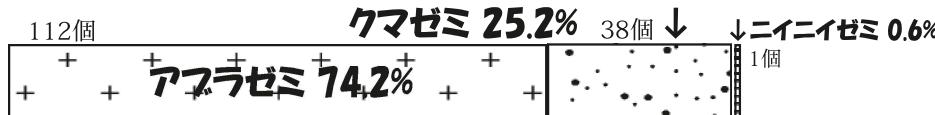
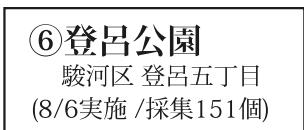
2個

ニイニイゼミ 7.7% 64個↑

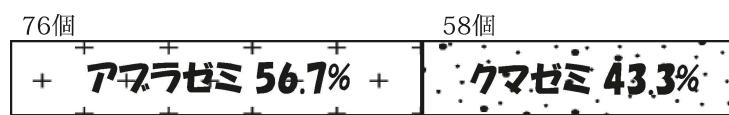
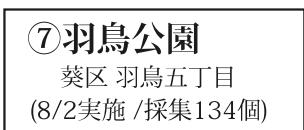
2023年 ⇒ アブラ53.7%、クマ28.8%、ニイイ17.1%、ツツウ0.4% (8/8…479個)  
2022年 ⇒ アブラ71.5%、クマ22.5%、ニイイ5.8%、ツツウ0.2% (8/9…530個)  
2021年 ⇒ アブラ74.6%、クマ18.1%、ニイイ7.1%、ツツウ0.2% (8/10…846個)  
2014年 ⇒ アブラ80.9%、クマ16.0%、ニイイ 3.1% (8/19…319個)  
2013年 ⇒ ア布拉83.1%、クマ13.7%、ニイイ 3.2% (8/15…1,583個)  
2012年 ⇒ ア布拉75.7%、クマ11.5%、ニイイ 12.5%、ツツウ0.3% (8/16…647個)



2023年 ⇒ アブラ65.3%、クマ32.7%、ニ仁イ2.0% (8/2…153個)  
2022年 ⇒ ア布拉83.5%、クマ16.2%、ニ仁イ0.3% (8/3…291個)  
2021年 ⇒ ア布拉81.3%、クマ17.9%、ニ仁イ0.4%、ツツウ0.4% (8/4…487個)  
2020年 ⇒ ア布拉87.3%、クマ11.9%、ニ仁イ0.8% (8/4…118個)  
2019年 ⇒ ア布拉71.4%、クマ24.7%、ニ仁イ3.9% (8/2…206個)  
2018年 ⇒ ア布拉90.2%、クマ8.3%、ニ仁イ1.5% (8/2…204個)  
2017年 ⇒ ア布拉79.3%、クマ20.2%、ニ仁イ0.5% (8/4…564個)  
2016年 ⇒ ア布拉91.0%、クマ8.5%、ニ仁イ0.5% (8/2…400個)  
2015年 ⇒ ア布拉65.4%、クマ34.5%、ツツウ0.1% (8/7…750個)  
2014年 ⇒ ア布拉73.2%、クマ25.8%、ニ仁イ1.0% (8/5…205個)  
2013年 ⇒ ア布拉83.2%、クマ16.4%、ニ仁イ0.4% (8/7…446個)  
2012年 ⇒ ア布拉72.2%、クマ27.8% (8/17…79個)※駐車場側  
2011年 ⇒ ア布拉94.7%、クマ5.1% (8/10…432個/ニ仁イ0.2%)  
2010年 ⇒ ア布拉65%、クマ35% (8/11…153個)※駐車場側  
2009年 ⇒ ア布拉95%、クマ5% (8/12…200個)  
2008年 ⇒ ア布拉71%、クマ28% (8/12…323個/ニ仁イ、ツツウ1%)  
2007年 ⇒ ア布拉89%、クマ10% (8/24…655個/ニ仁イ、ツツウ1%)



2023年 ⇒ アブラ77.8%、クマ21.4%、ニ仁0.8% (8/1…126個)  
2022年 ⇒ アブラ41.1%、クマ57.5%、ニ仁1.4% (8/2…141個)  
2021年 ⇒ アブラ44.6%、クマ54.4%、ニ仁1.0% (8/3…195個)  
2020年 ⇒ アブラ36.9%、クマ60.9%、ニ仁2.2% (8/6…92個)  
2019年 ⇒ アブラ57.9%、クマ41.2%、ニ仁0.9% (8/6…221個)  
2018年 ⇒ アブラ80.4%、クマ18.6%、ニ仁1.0% (8/7…102個)  
2017年 ⇒ アブラ53.8%、クマ44.6%、ニ仁1.6% (8/3…184個)  
2016年 ⇒ アブラ65.4%、クマ34.6% (8/4…107個)  
2015年 ⇒ アブラ77.4%、クマ19.4%、ニ仁3.2% (8/6…124個)  
2014年 ⇒ アブラ86.7%、クマ11.4%、ニ仁1.9% (8/5…105個)  
---- 2007年～2012年 公園内の改修あり。採集場所を変更。----  
2009年 ⇒ アブラ63%、クマ37% (8/17…339個)  
2008年 ⇒ アブラ58%、クマ41%、ニ仁1% (8/12…971個)  
2007年 ⇒ アブラ44%、クマ55%、ニ仁1% (8/9…526個)



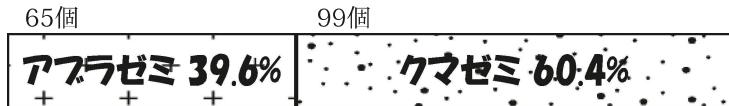
2023年 ⇒ アブラ83.6%、クマ16.4% (8/3…128個)  
2022年 ⇒ アブラ62.6%、クマ36.9% (8/2…187個)  
2021年 ⇒ アブラ55.0%、クマ45.0% (8/3…160個)  
2020年 ⇒ アブラ52.1%、クマ45.8%、ニイ仁2.1% (8/6…94個)  
2019年 ⇒ アブラ69.1%、クマ24.0%、ニイ仁 6.9% (8/7…204個)  
2018年 ⇒ アブラ57.4%、クマ40.7%、ニイ仁 1.9% (8/2…155個)  
2017年 ⇒ アブラ64.7%、クマ33.3%、ニイ仁 2.0% (7/31…153個)

**⑧宮西公園**  
※上川原神社を含む  
駿河区 上川原  
(7/30実施 /採集223個)



2023年 ⇒ アブラ78.5%、クマ21.5% (8/3…149個)  
 2022年 ⇒ アブラ73.0%、クマ27.0% (8/4…267個)  
 2021年 ⇒ アブラ71.1%、クマ26.5%、ニイイゼミ2.4% (7/31…83個)  
 2020年 ⇒ アブラ39.8%、クマ59.7%、ニイイ0.5% (8/1…181個)  
 2019年 ⇒ アブラ39.0%、クマ59.4%、ニイイ1.6% (7/31…128個)  
 2018年 ⇒ アブラ63.1%、クマ36.0%、ニイイ0.9% (7/31…111個)  
 2017年 ⇒ ア布拉67.1%、クマ32.5%、ニイイ0.4% (8/5…243個)  
 2016年 <実施せず>  
 2015年 ⇒ アブラ79.2%、クマ20.8% (8/26…53個)  
 2014年 ⇒ アブラ81.4%、クマ18.6% (8/27…145個)  
 2013年 ⇒ アブラ79.4%、クマ20.6% (8/16…247個)  
 2012年 ⇒ ア布拉64.7%、クマ35.3% (8/16…139個)  
 2011年 ⇒ ア布拉83.7%、クマ16.3% (8/17…135個)  
 2010年 ⇒ ア布拉68%、クマ32% (8/11…130個)  
 2009年 ⇒ アブラ82%、クマ17% (9/2…92個/ニイイ1%)  
 2008年 ⇒ アブラ89%、クマ11% (8/25…123個)  
 2007年 ⇒ アブラ91%、クマ8% (8/25…157個/ニイイ1%)  
 2006年 ⇒ アブラ86%、クマ13% (8/26…140個/ニイイ1%)

**⑨竜南雨坪公園**  
葵区 竜南三丁目  
(8/1実施 /採集164個)



2023年 ⇒ アブラ44.0%、クマ56.0% (8/1…257個)  
 2022年 ⇒ アブラ46.0%、クマ53.6%、ニイイ0.4% (8/5…248個)  
 2021年 ⇒ アブラ52.7%、クマ46.9%、ニイイ0.4% (8/5…275個)  
 2020年 ⇒ アブラ43.3%、クマ56.7% (8/5…210個)  
 2019年 ⇒ アブラ63.7%、クマ36.1%、ニイイ0.2% (8/9…510個)  
 2018年 ⇒ アブラ46.9%、クマ53.1% (8/8…224個)  
 2017年 ⇒ アブラ51.8%、クマ47.8%、ニイイ0.4% (8/2…808個)  
 2016年 ⇒ アブラ55.1%、クマ44.4%、ニイイ0.5% (8/3…432個)  
 2015年 ⇒ アブラ70.3%、クマ29.2%、ニイイ0.5% (8/5…671個)  
 2014年 ⇒ アブラ47.8%、クマ51.6%、ニイイ0.4%、ツツツウカ0.2% (8/6…483個)

**(参考)**  
**田町公園**  
葵区 田町三丁目

2022年 ⇒ アブラ28.6%、クマ71.4% (8/3…21個)  
 2021年 ⇒ アブラ24.0%、クマ76.0% (8/6…25個)  
 2020年 ⇒ アブラ33.3%、クマ66.7% (8/7…24個)  
 2019年 ⇒ アブラ35.4%、クマ64.6% (8/7…48個)  
 2018年 ⇒ ア布拉12.5%、クマ87.5% (8/7…8個)  
 2017年 ⇒ ア布拉22.2%、クマ77.8% (8/8…18個)  
 2016年 ⇒ ア布拉59.0%、クマ41.0% (8/2…39個)  
 2015年 ⇒ ア布拉66.7%、クマ33.3% (8/5…57個)  
 2014年 ⇒ ア布拉46.7%、クマ53.3% (8/6…15個)  
 2013年 ⇒ ア布拉62.1%、クマ37.9% (8/7…29個)  
 2012年 ⇒ ア布拉51.2%、クマ48.8% (8/3…41個) ※園地の全面改修後

-----

2011年 ⇒ アブラ50.0%、クマ49.5%、ニイイ0.5% (8/5…200個)  
 2010年 ⇒ ア布拉58%、クマ42% (8/13…277個)  
 2009年 ⇒ ア布拉63%、クマ37% (8/17…167個)  
 2008年 ⇒ ア布拉60%、クマ40% (8/19…361個)  
 2007年 ⇒ ア布拉82%、クマ17%、ツツツウカ1% (8/21…309個)

**(参考)**  
**中藁科小学校**  
葵区 大原  
(8/2実施 /採集132個)

※市街地から約10kmの  
中山間地



2021年 ⇒ アブラ88.3%、クマ10.6%、ハゼミの仲間1.1% (8/10…94個)

◎山間では少なくなるクマゼミが、どのあたりまで分布しているか調べるため、  
中山間地の小学校で調査しています。中山間地でも、校庭の乾いた環境には、  
クマゼミが少し混じってきます。さらに上流の学校庭ではどうでしょうか。